

コロンビア月例報告（12月分）

経済情勢

2016年1月

在コロンビア日本国大使館

E-mail : info@ba.mofa.go.jp

I 概要

- 10日、DANE（国家統計庁）は、2015年第3四半期の実質GDP成長率が前年同期比+3.2%であった旨発表した。
- 18日、中銀は政策金利を0.25%引き上げて、5.75%とした。
- 30日、政府は2016年の月額最低賃金を前年比45,105ペソ増の689,455ペソ（約215米ドル）に決定した。

II 主な出来事

<国内情勢>

（1）実質GDP成長率（10日、プレスリリース）

10日、DANE（国家統計庁）は、2015年第3四半期の実質GDP成長率が前年同期比+3.2%であった旨発表した。産業別にみると、これまで5期連続でマイナス成長だった製造業が+2.5%と回復した。また、これまで高い成長率を維持して、成長率を牽引してきた建設業は第2四半期の+8.7%から大きく落ち込み、第3四半期は+0.8%となった。

（2）経済見通し（24日、当地紙報道）

カルデナス財務・公債相は、2015年通年のコロンビア経済成長率（予想）を3.3%から3.2%、2016年の同成長率（予想）を3.5%から3.2%に下方修正した。

（3）政策金利（18日、中銀プレスリリース）

18日、中銀は11月の消費者物価上昇率（対前年同月比）が6.39%となったこと、コロンビア・ペソのドルに対する減価による輸入コストの増加、エル・ニーニョ現象に起因する経済活動への懸念、世界経済の先行き不透明感、コロンビアが輸出する一次製品価格の下落等を受けて、4ヶ月連続となる政策金利の引き上げ（0.25%）に踏み切り、5.75%とした。

（4）2016年最低賃金及び交通手当（30日、プレスリリース）

30日、政府は大統領令第2552号及び第2553号をもって、2016年の月額最低賃金を前年比45,105ペソ増の689,455ペソ（約215米ドル）、並びに月額交通手当額を同3,700ペソ増の77,700ペソ（約24米ドル）とする旨決定した。2014年及び2015年と同じく官・労・使による交渉に折り合いがつかなかったことから、大統領令発出による決定となった。

(5) その他：二輪車市場（7日，当地紙報道）

ANDI（コロンビア工業連盟）の統計によれば，2015年1月から9月までの二輪車販売台数は507,228台で，前年同月比+2.6%であった。また，コロンビアの二輪車市場においてホンダ，スズキ及びヤマハは，品質及び価格の面で優れているメーカーであると認識されている。

<対外経済関係>

(1) 対エクアドル関連（29日，当地紙報道）

コロンビア商工観光省は，エクアドル貿易委員会が2015年3月から講じている一般セーフガード措置対象品目のうち，129品目について同措置から除外する旨発表した。

(2) 対パナマ関連（1日，当地紙報道）

カルデナス財務・公債相は，パナマとの間で二重課税防止，マネーロンダリング及びテロ資金に関する協力の協定交渉を再開した旨発表した。

(3) 対イスラエル関連（5日，当地紙報道）

コロンビア外務省は対イスラエル FTA 法案を国会に上程した。対イスラエル貿易収支はコロンビアに有利に推移していること，また，コロンビアの工業及び農業にとって良い機会となることから，イスラエルは同 FTA 法案に対して反対する者は多くないと期待している。

(4) 対インド関連（2日，当地紙報道）

在コロンビア・インド大使は，美容及び化学品製造業に関連する約45のインド企業が貿易フォーラムに参加するため，コロンビアを訪問したこと，並びに本訪問は両国間の貿易及び投資拡大への関心の表れである旨述べた。また，両国はこれら関心を有するものの，短期的にみてコロンビア・インド FTA に署名する可能性はない。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数（DANE 発表）

10月の実質工業生産指数（加工コーヒー豆を除く）は前年同月比+1.3%であった。

(イ) 実質小売売上高指数（DANE 発表）

10月の実質小売売上高指数は前年同月比+0.1%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数（Fedesarrollo 発表）

11月の消費者信頼感指数（ICC）は，6.7%と前月（6.8%）を0.1ポイント下回り，前年同月比でも18.0ポイント下回った。

(2) 産業動向

(ア) 原油生産量（鉱山・エネルギー省発表）

11月の石油生産量は日量98.0万バレルであり，前年同月比▲2.3%となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産（コーヒー生産者連盟（FNC）発表）

FNC加盟コーヒー生産者による11月のコーヒー生産量は132.2万袋（1袋=60kg）と

なり、前年同月比で18.6%増加した。

(ii) 価格（国際コーヒー機関発表）

12月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド＝1.40ドル（前月は同1.39ドル、前年同月は同1.90ドル）であった。

(3) 物価・雇用（DANE発表）

(ア) 物価

11月の消費者物価上昇率は+6.39%（前年同月比、以下同）、生産者物価上昇率は+0.50%であった。

(イ) 雇用

11月の全国平均失業率は7.3%と、前年同月の8.2%より0.9ポイント改善した。また、主要13都市の平均失業率は8.1%と、前年同月の8.8%より0.7ポイント改善した。

(4) 貿易収支（DANE発表）

10月の貿易収支（FOB）は、15.95億ドルの赤字であった。輸出（FOB）全体では、前年同月比▲36.9%の27.13億ドル、輸入（CIF）全体では、前年同月比▲22.8%の45.15億ドルとなった。

Ⅲ 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：%，出所：DANE)	2014/10	2015/8	2015/9	2015/10
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	0.3	2.6	2.0	1.3
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	1.2	4.9	1.5	1.6
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	11.3	5.4	2.8	0.1
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	230.4	185.7	237.5	204.1
(2) 失業率 (単位：%，出所：DANE)	14/11	15/9	15/10	15/11
(ア) 全国平均	7.7	9.0	8.2	7.3
(イ) 主要13都市平均	8.7	9.7	8.8	8.1
(3) 消費者物価上昇率 (単位：%，出所：DANE)	14/11	15/9	15/10	15/11
(ア) 前月比	0.13	0.72	0.68	0.60
(イ) 前年同月比	3.65	5.35	5.89	6.39
(4) 政策金利 (単位：%，出所：中央銀行)	14/12	15/10	15/11	15/12
	4.50	5.25	5.50	5.75
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	14/12	15/10	15/11	15/12
(ア) 月初	2,206.19	3,086.75	2,897.83	3,141.11
(イ) 月末	2,392.46	2,897.83	3,101.10	3,149.47
(ウ) 最高値	2,446.35	3,086.75	3,108.70	3,356.00
(エ) 最安値	2,206.19	2,855.74	2,819.63	3,131.95
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	14/12	15/10	15/11	15/12
(ア) 月初	1,510.06	1,210.19	1,217.93	1,109.45
(イ) 月末	1,512.98	1,218.13	1,101.80	1,153.71
(ウ) 最高値	1,538.88	1,280.55	1,225.68	1,051.25
(エ) 最安値	1,373.03	1,210.19	1,092.95	1,161.02
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	14/10	15/8	15/9	15/10
(ア) 輸出額 (FOB)	4,227.4	2,809.1	2,867.1	2,713.1
(イ) 同 年内累計	47,158.0	25,096.1	27,962.6	30,678.9
(ウ) 輸入額 (FOB)	5,584.1	4,242.7	4,286.4	4,308.2
(エ) 同 年内累計	50,754.0	34,979.2	39,265.5	43,573.8
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	14/10	15/8	15/9	15/10
	349.2	470.2	420.1	378.5
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	14/12	15/10	15/11	15/12
注：ボゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	8,402	7,905	7,818	7,822
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	14/11	15/9	15/10	15/11
(ア) 単月	30,747	21,101	22,355	24,764
(イ) 年内累計	296,171	213,898	236,253	261,017

(了)